

水産物来週の見通し（7/23～7/28）

【鮮魚の概要】

天気が回復する見込みから、バーベキュー商材の需要拡大が期待されます。

【主要品目】

鮮マグロ⇒本マグロは、長崎産、愛媛産、鹿児島産、熊本産の国産養殖が中心に入荷。
宮城県産の巻網本マグロも少量入荷予定。

ホタテ ⇒稚内方面、湧別方面が中心に入荷。数量安定、価格安定。

ホッキ ⇒苫小牧産、虎杖浜産が中心に入荷。数量安定、価格安定。

ウニ ⇒礼文島産、小樽産、オホーツク海方面が中心にロシア産も入荷。数量不安定、価格不安定。

貝ツブ ⇒真つぶは、えりも産が中心に入荷。数量不安定、価格高値。
青つぶは、稚内産が中心に入荷。数量不安定、価格高値。

毛ガニ ⇒オホーツク海方面の若がにが中心に入荷。数量少なめ、価格高値。

エビ ⇒ボタンえびは、礼文島産、羅臼産が中心に入荷。数量安定、価格高値。
南蛮えびは、羽幌産、増毛産が中心に入荷。数量安定、価格安定。

タコ ⇒宗谷方面、日高方面、積丹産が中心に入荷。数量少なめ、価格高値。

キンキ ⇒羅臼産が中心に入荷。数量少なめ、価格高値。

真タラ ⇒オホーツク海方面が中心に入荷。数量不安定、価格不安定。

カレイ ⇒真ガレイは、道東方面、オホーツク海方面が中心に入荷。数量少なめ、価格高値。
黒ガレイは、湧別産、稚内産が中心に入荷。数量安定、価格安値。

時鮭 ⇒羅臼産、標津産が中心に入荷。数量少なめ、価格高値。

真イカ ⇒泊産が中心入荷。数量安定、価格安定。